

科目名	美術	科目コード 011
-----	----	--------------

学年・学科等名	1 学年	全クラス	必修科目
単位数・開講期	1 単位	後期	
総時間数	30 時間		
担当教員	(非常勤講師)末武 英一		

本校の教育目標	4	一般人文科の教育目標	4
---------	---	------------	---

JABEE関連	教育プログラム科目区分	
	教育プログラムの学習・教育目標	
	JABEE基準	

教科書名	高校美術 I (光村図書)
補助教材	スケッチブック(F6)、鉛筆、水彩絵の具、筆、筆洗、雑巾、パレット、色鉛筆、接着剤、ハサミ、カッター、定規など(各自用意)
参考書	

A. 教育目標

種々の作品制作を通じて表現するという感覚を身につけるとともに具象・抽象の概念を理解する。また、他との比較ではなく、自分の中で意図する表現に近づけていける力を養うことを目標としている。

B. 概要

旭川ゆかりの砂澤ビッキの他、いろいろな作家の作品をビデオやスライドなどで鑑賞し、作品の特徴や作家について理解する。また、写生、想像の世界を描くこと、立体作品を制作すること等を通じて、自己表現の仕方を学び、友達の作品を見て多様な個性を知るとともに、自己の特性の一端に触れ、合わせて創造することの楽しさを味わう。

C. 学習上の留意点

作品作りにあたっては、定められた時間の中で、自らの創意・工夫・表現をもって完成できるように努めること。

D. 評価方法

課題提出物(80%)、発表回数等(20%)

E. 授業内容

授業項目	時間	内 容
1.砂澤ビッキを知る	3	砂澤ビッキの彫刻作品に触れたり描くとともに、ビデオ・スライド等を通してその作品・人物について理解することができる。
2.物を見て描く	4	風景や静物等をよく観察し自分なりに描くことができる。
3.想像して描く	4	自分をよく観察して表現することができる。
	4	空想の世界をキャンバスに表現することができる。
(前・後期中間試験)		実施せず
4.作家の作品を見る	4	いろいろな作家の作品をビデオやスライドで見て、その芸術性に触れるとともに、表現およびデザインの特徴を学ぶことができる。
5.立体作品を作る	8	紙による造形を行い、見て感じたものを立体的に表現することの楽しさを味わうことができる。
6.友達の作品を見る	3	スライドで友達の作品を鑑賞し、多様な個性を理解するとともに、自分の作品を振り返ることができる。
(学年末試験)		

F. 関連科目

旭川高専 2010
